

寶金総長が一带一路大学連盟オンライン会議に出席

12月10日（金）、寶金清博総長が一带一路大学連盟オンライン会議（2021 Online Conference of University Alliance of the Belt and Road）に出席しました。「環境保護と国際協力」をテーマとした今回の本会議には、中国をはじめとする世界22カ国から75大学・機関が参加しました。

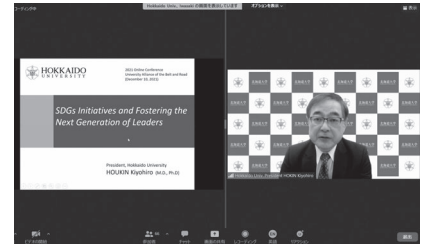
本会議では、中国甘肅省のZhang Shizhen副省長や在大韓民国中華人民共和国大使館のXing Haiming大使らによる開会挨拶に引き続き、各国の大学代表者による講演が行われました。寶金総長は“SDGs Initiatives and Fostering

the Next Generation of Leaders”と題した基調講演を行い、SDGs達成に向けた本学の貢献や新渡戸カレッジ等を通じた次世代の育成に関する取組について紹介しました。本会議ではこの他に26の講演が行われ、生態系の保護と多様性における若者の役割や世界の貧困問題解決のための国際協力について各大学から発表が行われました。

一带一路大学連盟は2015年に設立された大学連盟で、現在27以上の国・地域の173大学で構成されています。本学は同連盟の加盟校ではありませんが、本会議の主催者であり本学大学間協定

校である蘭州大学からの招待により、出席する運びとなりました。

（国際部国際連携課）



基調講演を行う寶金総長

大連理工大学－北海道大学 協定締結10周年記念式典・大学交流デーを開催

12月17日（金）、大連理工大学（中国）との大学間交流協定締結10周年を記念し、記念式典及び北海道大学交流デーをオンライン形式で開催しました。

記念式典には、寶金清博総長及び大連理工大学の郭東明学長をはじめとする教職員及び学生等、約70名が参加しました。記念式典は、大連理工大学の王珏国際協力交流処副処長が司会を務め、開会・記念ビデオの上映の後、郭学長、寶金総長それぞれから挨拶がありました。続いて、在札幌中国総領事館の夏少傑副総領事及び在瀋陽日本国総領事館在大連領事事務所の等々力研所長から挨拶がありました。その後、記念品の交換と記念撮影が行われました。

次に、各大学の教員代表として、大連理工大学の崔瑤建設工学部准教授及び本学中国北京オフィスの惠淑萍所長から挨拶がありました。引き続き、本学工学院修士課程2年の石黒充さん及び大連理工大学材料科学工程学院の梅爽さんの留学体験動画を視聴した後、北海道大学中国人留学生学友会

の韓天放会長から本学での留学生生活に関する紹介がありました。

その後、大連理工大学の李曉丹国際協力交流処副処長及び本学の川野辺創国際連携機構副機構長から各大学の国際交流プログラムの紹介が行われた後、プライスウォーターハウスクーパー社の藤本和也さんから、大連での生活と企業研修等の紹介がありました。



オンラインで握手をする寶金総長と郭学長



挨拶する惠中国北京オフィス所長

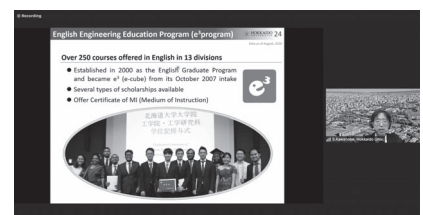
午後からは、工学研究院及び情報科学研究院において大連理工大学関係者との研究交流分科会が行われ、盛況の内に終了しました。

今後も国際連携機構では、協定校との連携拡大を促進し、教員や学生の相互交流を強化していきます。

（国際部国際連携課）



記念撮影



国際交流プログラムを紹介する川野辺副機構長